

令和6年度当初予算概要



敦賀市

目次

1	予算の規模・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	予算規模の推移（一般会計）・・・・・・・・	2
3	予算規模の推移（全会計）・・・・・・・・	3
4	当初予算のポイント・・・・・・・・	4
5	重点施策1【子育て・教育】・・・・・・・・	5
	重点施策2【定住・移住】・・・・・・・・	7
	重点施策3【地域経済】・・・・・・・・	8
	重点施策4【安心と暮らしやすさ】・・・・・・・・	11
6	参考資料（基金残高について）・・・・・・・・	14
	参考資料（市債残高について）・・・・・・・・	15
	参考資料（ふるさと納税寄附金を活用した事業について）・・	16

予算の規模

敦賀市一般会計当初予算

402億8,759万9千円

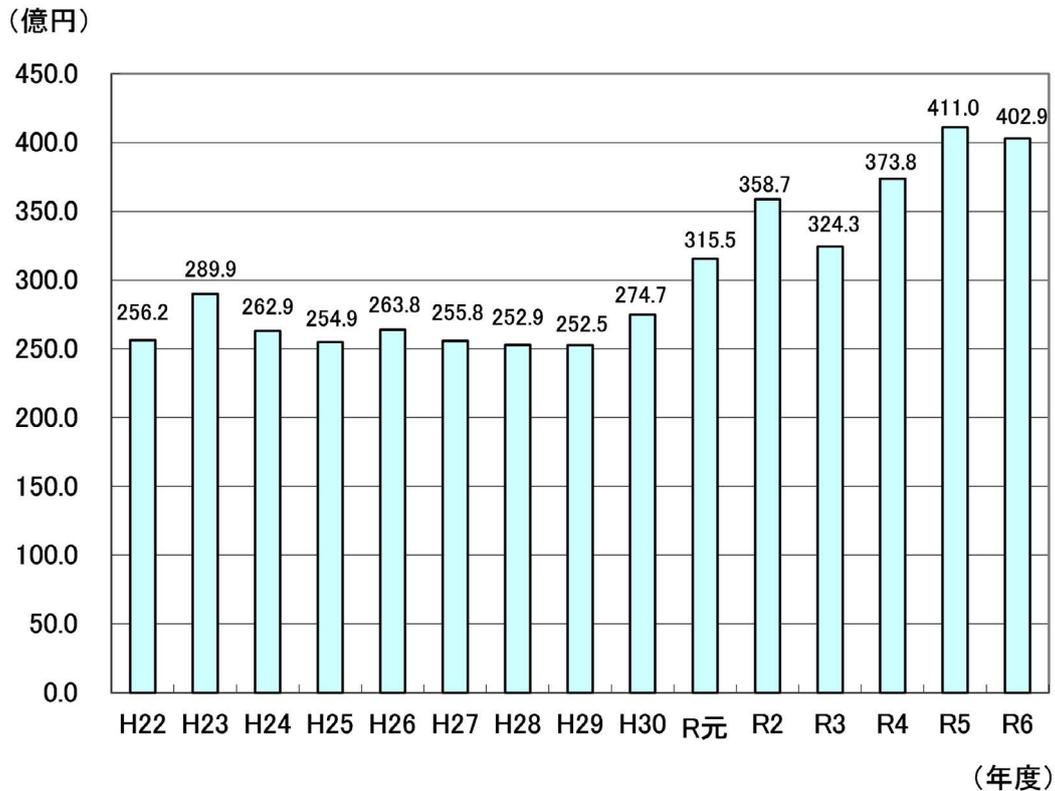
(前年比 ▲8億 927万4千円 2.0%減)

※令和5年度6月補正後との比較

(単位：千円、%)

	6年度 当初予算	5年度 6月補正後予算	比 較	増減率
一般会計	40,287,599	41,096,873	-809,274	-2.0
特別会計	13,575,019	13,971,375	-396,356	-2.8
企業会計	17,180,318	16,507,747	672,571	4.1
合計	71,042,936	71,575,995	-533,059	-0.7

一般会計予算規模の推移（当初予算ベース）

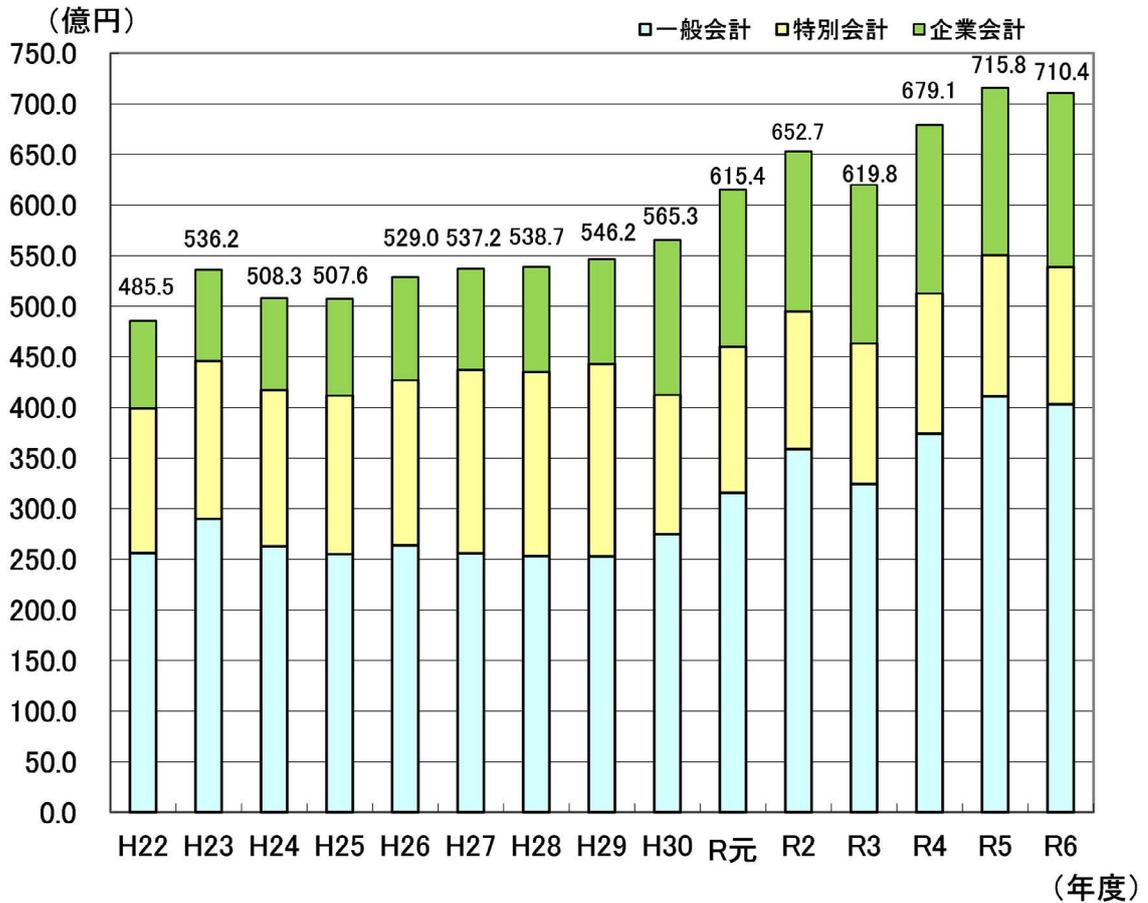


※ H23、H27、R1、R5は6月補正後（肉付け後）予算額

一般会計の当初予算規模（令和6年度は2番目）

1番	令和5年度	410億9,687万3千円(6月補正後)
2番	令和6年度	402億8,759万9千円
3番	令和4年度	373億7,531万1千円
4番	令和2年度	358億7,122万4千円
5番	令和3年度	324億2,765万5千円

全会計予算規模の推移（当初予算ベース）



※ H23、H27、R1、R5 は6月補正後（肉付け後）予算額

全会計の当初予算規模（令和6年度は2番目）

1番	令和5年度	715億7,599万5千円（6月補正後）
2番	令和6年度	710億4,293万6千円
3番	令和4年度	679億932万1千円
4番	令和2年度	652億6,705万6千円
5番	令和3年度	619億7,858万6千円

令和6年度敦賀市当初予算のポイント

- ・新しい総合計画の開始年度にあたることから、各政策を組み合わせて連動させる「好循環モデル」をもとに、子育て・教育や定住・移住など、各政策テーマのプロジェクトに沿って、人口減少という大きな政策課題に対応するための予算を計上
- ・併せて、新幹線開業効果を最大化できるよう留意した予算となっている。
- ・ふるさと応援基金等からの繰入に加え、国の第1次補正予算にあわせて事業の一部を令和5年度の補正予算に前倒しすることにより、事業の着実な推進を図った。

4つの重点施策

重点施策① 【子育て・教育】

重点施策② 【定住・移住】

重点施策③ 【地域経済】

重点施策④ 【安心と暮らしやすさ】

重点施策① 【子育て・教育】

1 子育ては敦賀でプロジェクト

■ 結婚支援事業費 **拡**

7,716 千円

人口減少対策として出生数増加の前段階である婚姻増加に向けて、一人でも多くの結婚を希望する方を支援できるよう、民間マッチングアプリの活用など、事業内容を拡充します。

事業内容

- ▶ 婚活モチベーション向上業務
- ▶ マッチングシステム利用促進業務
- ▶ 出会いの場創出支援業務



■ 家庭育児応援手当支給費 **拡**

8,740 千円

家庭での育児を望んでいる世帯が、安心して育児を行える環境を整えるため、0歳から3歳未満の児童（第2子以降）を家庭で養育している方に家庭育児応援手当を支給します。

また、9月支給分から所得制限を撤廃します。

補助額 対象児童1人あたり月額1万円

■ 栗野地区認定こども園整備 **新** 事業費

5,243 千円

栗野地区における認定こども園建設候補地の測量及び不動産鑑定を行います。

事業内容

- ▶ 測量業務 面積：約 8,300㎡
- ▶ 不動産鑑定業務 評価数：3 地点



2 敦賀で育む教育プロジェクト

切れ目のないステップアップ型デジタル教育

■ 嶺南 E コースト計画推進事業費 **拡** (うちデジタル教育分)

5,000 千円

次世代を担うデジタル人材の育成に向けてデジタル教育の導入に対する支援を行います。

事業内容

- ▶ デジタル教育導入支援業務
小学生向けプログラミング教室等のデジタル教育を実施



■ デジタル人材育成事業費 **新**

14,272 千円

スタートアップ創出を担うための起業マインドや、デジタル企業が求めるチャレンジマインドを持った人材を育成するため、中学生及び高校生を対象とした、デジタルによる地域課題解決等に取り組むプログラムを実施します。

実施プログラム

- ▶ 地域の魅力を発信する Web サイト構築プログラム
- ▶ 生成 AI 等を活用しながら地域課題解決に取り組むプログラム



■ 給食センター建設事業費 **拡**

5,013 千円

(3月補正) **22,084 千円**

学校給食センターの老朽化が進んでいることから、現在の学校給食衛生管理基準に適合した適切な施設運営を図るとともに、市内の学校給食の調理方式を給食センター方式に統一した新たな学校給食センターを整備するにあたり、施設への接続道路設計及び敷地造成に係る実施設計等を行います。

実施主体

- ▶ 接続道路実施設計業務委託料
- ▶ 敷地造成実施設計業務委託料
- ▶ 既存施設アスベスト分析調査業務委託料 ほか



重点施策② 【定住・移住】

1 敦賀ですぞプロジェクト

■ ホームタウン奨学基金積立金 **新**

750,000 千円

本市への定住を促進することを目的として、本市が実施する奨学金の返還等を支援する「ホームタウン奨学金」の創設にあたり、ホームタウン奨学基金を設置するとともに、5年間の財政需要を積み立てます。



■ 企業人材確保支援事業費 **新**

(うち官民連携奨学金返還支援分)

(債務負担行為) 2,500 千円

令和7年度から行う市内企業に就職した方への官民連携による奨学金返還支援制度について、制度周知と連携企業の募集を行います。

Uターンして
敦賀で働きたい!



令和6年4月1日以降に
大学等へ入学する市民

第1種 奨学育英資金貸付金

対象者：世帯年収300万円未満の方

概要：最大270万円を無利子で貸付け、大学等を卒業後、敦賀市に居住・就労すれば返還を全額免除

免除の条件：大学等を卒業後、5年以内に就労のために、市内に継続して5年以上居住

第2種 官民連携奨学ローン返済支援

対象者：第1種を未利用の方

概要：連携する特定の金融機関から奨学ローンを借入れ、大学等を卒業後、敦賀市に居住・就労すれば、最大300万円を返済支援 ※在学期間の利子相当分についても支援

支援の条件：大学等を卒業後、29歳までに就労のために、市内に居住

敦賀出身じゃない…
でもUターンして
敦賀で働きたい!



市内に住み
令和7年4月1日以降に
市内企業に就職した方

第3種 官民連携奨学金返還支援

対象者：第1・2種を未利用の方(Uターン者含む)

概要：敦賀市内の該当する企業に就職した場合、奨学金について同企業と連携し、最大150万円を返還支援

※支援額は企業により異なります

支援の条件：該当する市内企業に就職し、市内に居住

重点施策③ 【地域経済】

1 敦賀を活かす産業プロジェクト

■ 企業人材確保支援事業費 **新** 7,595 千円

市内企業の人材確保のための取組みを支援します。

補助率 1 / 2

補助内容

- ▶ 企業の魅力 UP 応援補助金
- ▶ 企業の魅力発信応援補助金
- ▶ 就職セミナー等出展補助金



■ アウトオブキッズニア開催事業費 **新** 負担金

19,299 千円

市内の人材の定着・循環に向けて、市内事業者の認知度向上及び広報 PR 力の強化、小中学生の就業への理解度向上等を目的とした職業体験イベントを開催します。

- 開催時期 令和 7 年 3 月頃
対象者 市内の小中学校に通う児童及び生徒
出展者 市内に事業所を有する事業者等

■ 敦賀港貨物集荷推進事業費 **拡**

76,829 千円

敦賀港からコンテナ貨物の輸出入を行った事業者等に対し補助を行います。

また、2024 年問題に向けモーダルシフトを推進する補助金を創設します。

実施主体

- ▶ ポートセールス促進事業
- ▶ カーボンニュートラルに向けた敦賀港グリーン物流推進事業
- ▶ 敦賀港モーダルシフト促進事業



2 一次産業の新ビジネス化プロジェクト

■ 農業経営安定対策事業費 補助金 拡

11,621 千円

高品質な米づくりと、園芸作物の生産力向上を図るとともに農業の担い手を育成し、耕作放棄地の拡大を防ぐことで、地域営農を守ります。

また、小規模農業者を支援するため機械購入支援事業費補助金を創設します。

事業主体 集落営農組織、認定農業者、生産者等



■ 農産物有害獣農地侵入 防止事業費 拡

35,486 千円

イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルなどの有害鳥獣による農作物の被害を防止するため、捕獲駆除、侵入防止柵の整備、人材育成など被害防止に関する取り組みに対し支援します。

また、民間事業者が行うジビエ処理加工施設建設に対して補助を行います。



■ 水産振興事業費補助金 拡

(3月補正) 8,100 千円

魚価の向上及び地域ブランド力の強化、漁業経営の基盤強化を図るため、漁業設備の整備に対し支援を行います。

事業主体 敦賀市漁業協同組合

取組内容 イワガキ浄化用設備を新設し、衛生管理の向上を図ることで、生食用出荷体制を構築します。

補助割合 国 1/2、県 2/10、市 2/10



重点施策③ 【地域経済】

3 選ばれる観光、稼ぐ観光プロジェクト

■ 金ヶ崎周辺魅力づくり事業費 **拡**

578,700 千円

金ヶ崎エリアにおける賑わい創出施設等の整備に向け、公園や駐車場等の整備エリアとなっている事業用地を取得します。

また、民間の賑わい創出施設の整備にあわせ、公園及び駐車場等の整備を行うため、ワークショップを含む設計等を行います。

事業内容 土地購入および移転補償、公園等設計業務

取得面積 約 59,000㎡



©OMA (無断複製転載を禁止します)

■ 観光協会事業費補助金 **拡**

160,344 千円

敦賀観光協会の事業を補助することにより、魅力的なイベントや効果的な観光PR等を実施し、北陸新幹線敦賀開業後の誘客を図ります。

また、今年度から荒天の場合には花火大会を延期します。

開催日 8月16日(金)



■ 商店街活性化対策費補助金 **拡**

16,831 千円

商店街振興組合が実施する商店街活性化事業に必要な経費の一部を補助します。

また、北陸新幹線敦賀開業における開業効果・稼ぐ観光を最大限引き出すため、観光客等の回遊性向上やおもてなし、市民から愛される商店街づくりに寄与するハード・ソフト面での支援制度を新設します。

対象者 5商店街振興組合

補助率 通常分 1/2 拡充分 3/4

補助限度額 (拡充分) 1商店街あたり 10,000千円
(エリアビジョン策定済商店街 20,000千円)

補助期間 (拡充分) 令和6年度～令和8年度
(3か年)



重点施策④ 【安心と暮らしやすさ】

1 楽しく住む敦賀プロジェクト

■ アーバンスポーツ施設整備 検討事業費 **新**

5,564 千円

余暇の充実、健康増進等に向け、都市型スポーツを体感できる施設の整備を検討します。

事業内容

アーバンスポーツ施設整備基本方針検討業務



■ 西公民館建設事業費 **拡**

31,974 千円

建設から 43 年が経過し、老朽化が進む西公民館の移転新築に向けて、移転に必要となる用地を購入します。

事業内容 土地購入費

取得面積 三島町地係 5 筆 1,110㎡

■ 新幹線敦賀開業まちづくり 推進会議負担金 **拡**

(うち音楽フェス分) 18,000 千円

北陸新幹線敦賀開業を契機として、官民連携により一丸となった受け皿づくりに取り組む「新幹線敦賀開業まちづくり推進会議」において、開業後も続く継続的な賑わいづくりとして検討を進めてきた音楽フェスの開催に向け、開催初年度に必要となる経費の一部を負担します。

内 容 音楽フェス開催にかかる負担金



重点施策④ 【安心と暮らしやすさ】

2 安心して住む敦賀プロジェクト

■ 障害者福祉施設改修事業費 拡

638,468 千円

老朽化や入所者の高齢化等に対応するため、バリアフリー化等の改修工事を行います。

令和5年度から令和8年度までの継続費を設定しており、令和6年度は訓練室棟の増築及びエレベーターの新設工事等を行います。



■ 介護人材確保対策事業費 拡

3,660 千円

介護人材の安定的な確保及び介護サービスの質の向上を確保し、定着促進を支援するため、介護人材確保に対する各種事業を実施します。

実施内容

- ▶ 介護職員キャリアアップ支援事業
- ▶ 潜在介護人材再就職支援助成事業
- ▶ 外国人介護職員就労助成事業

■ 緊急通報システム関係経費 拡

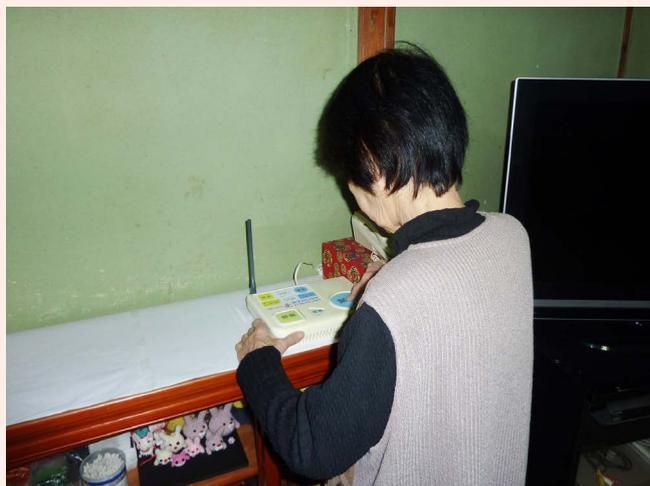
15,014 千円

ひとり暮らしの高齢者及び障がい者の急病、災害時等に、24時間365日体制で迅速かつ適切に対応するため、緊急通報装置を貸与します。

また新たに、現行の装置を設置できないひとり暮らし高齢者等を対象に無線型緊急通報装置の貸与を開始します。

対象者

65歳以上のひとり暮らし高齢者、ひとり暮らしの重度身体障がい者等



重点施策④ 【安心と暮らしやすさ】

3 安全になる敦賀プロジェクト

■ 防災行政無線改修費 **新**

(債務負担行為) **231,778 千円**

原子力災害時に避難情報などを迅速・確実に伝達できるよう、老朽化した防災行政無線を更新します。

更新機器 親局 (センター装置、中継送信装置、マイク放送卓)

屋外拡声子局 26 局

整備期間 令和6年度～令和7年度



■ 災害対策本部室機器整備費 **新**

6,851 千円

災害対策本部室の設備について、モニターやテレビ等を増設するとともに、所属班への情報伝達及び市民への情報発信を迅速に行うため、災害対策本部室のレイアウトを変更し、災害対応の強化を図ります。

○設置機器

デジタル時計

液晶ディスプレイタッチスクリーン

サブモニター

会議用ウェブカメラ

テレビ

プロジェクター (更新)

機器増設に伴う AV 機器 (更新)

■ 道路維持修繕等事業費 **拡**

186,775 千円

交通の安全を確保するため、道路の維持補修等を行います。また、市道の路面性状調査を実施し、道路の保守管理につなげます。

対象路線 市道1号線外 87 路線 79 km

路面性状調査 道路のひび割れや段差等の一斉調査



基金残高について

▶ R 6 当初でふるさと応援基金を約 4 0 . 2 億円取り崩し

▶ R 6 末残高見込 財政調整基金 3 1 . 2 億円

一般会計基金 2 2 5 . 5 億円

全会計合計 2 3 6 . 4 億円

(単位 千円)

区 分	R 4 年度末 現 在 高	R 5 年度末 現在高見込	R 6 年度増減		R 6 年度末 現在高見込	
			取崩額	積立額		
一 般 会 計	財政調整基金	3,160,285	3,874,398	750,000		3,124,398
	目的基金	16,961,274	17,921,609	4,550,687	5,203,305	18,574,227
	定額資金運用基金	854,333	854,421			854,421
	小 計	20,975,892	22,650,428	5,300,687	5,203,305	22,553,046
	特別会計基金	448,385	557,470			557,470
	企業会計基金	591,256	562,610	29,530	118	533,198
	合 計	22,015,533	23,770,508	5,330,217	5,203,423	23,643,714

市債残高について

▶清掃センター整備の進捗により建設債等の残高が増加しますが、臨時財政対策債の借入予定額の減少等により一般会計残高は減少します。

▶ R 6 年度末残高見込	一般会計	293.9 億円
	特別会計	0.4 億円
	企業会計	210.4 億円
	合計	504.7 億円

(単位 千円)

区 分	R 4 年度末 現 在 高	R 5 年度末 現在高見込	R 6 年度		R 6 年度末 現在高見込	
			借入予定額	償還元金		
一 般 会 計	28,822,202	29,401,171	2,072,400	2,087,353	29,386,218	
	建設債等	18,786,591	20,037,810	1,972,400	1,264,715	20,745,495
	臨時財政対策債	10,035,611	9,363,361	100,000	822,638	8,640,723
特 別 会 計	港 湾	4,699	3,135		1,567	1,568
	産業団地	339,722	0			0
	公共用地	175,729	136,302		98,131	38,171
	小 計	520,150	139,437		99,698	39,739
企 業 会 計	病 院	2,878,916	2,649,664	113,100	424,223	2,338,541
	水 道	5,512,341	5,436,048	228,500	400,039	5,264,509
	下 水 道	13,998,591	13,565,269	1,002,700	1,125,908	13,442,061
	小 計	22,389,848	21,650,981	1,344,300	1,950,170	21,045,111
合 計	51,732,200	51,191,589	3,416,700	4,137,221	50,471,068	

ふるさと納税寄附金を活用した事業について

ふるさと納税寄附金は、返礼品などのふるさと納税の事業にかかる経費を控除した残りをふるさと応援基金に積立し、寄附者の皆様の意向に沿った事業に活用しています。

令和6年度当初予算では、令和4年度に積み立てた40.2億円を障害福祉施設の改修や北陸新幹線敦賀開業後のまちづくり等に活用します。

寄附者の皆様のご厚志に改めて感謝するとともに、いただいた応援金は市民の皆様の笑顔に繋がる事業に活用させていただきます。

①健康福祉の増進に繋がる支援 | 約12.3億円

障害者福祉施設の改修や保育園の環境充実、結婚新生活の支援等に活用します。

やまびこ園の改修



保育園等での自然体験



結婚新生活の支援



②教育文化の活性化に繋がる支援 | 約10.7億

給食費の支援、文化財の保存修理、公民館のLED化等に活用します。

給食費の支援



西福寺の保存修理



公民館のLED化



③産業観光の活性化に繋がる支援 | 約 6.9 億円

北陸新幹線敦賀開業後の商業・観光の振興や敦賀港の活性化等に活用します。

北陸新幹線開業対策



とうろう流しと大花火大会経費



敦賀港の活性化



④都市基盤の充実に繋がる支援 | 約 7.3 億円

公園の長寿命化や金ヶ崎周辺の魅力づくり、公共交通の利用促進等に活用します。

公園の長寿命化



金ヶ崎周辺の魅力づくり



ぐるっと敦賀周遊バス



⑤安全安心なまちづくり | 約 3.0 億円

災害備蓄用品の整備や消防ポンプ自動車の更新等に活用します。

備蓄用品の整備



道路除雪機械購入補助



消防ポンプ自動車の更新

